



平成28年10月28日

各 位

会社名 住友林業株式会社
(コード番号 1911 東証第一部)
代表者名 代表取締役 社長 市川 晃
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション室長 大野 裕一郎
(TEL 03-3214-2270)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成28年7月29日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成29年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	529,500	13,000	14,000	7,500	42円 34銭
今回修正予想（B）	513,500	16,500	18,000	10,500	59円 28銭
増減額（B-A）	△ 16,000	+3,500	+4,000	+3,000	—
増減率（％）	△ 3.0%	+26.9%	+28.6%	+40.0%	—
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成28年3月期第2四半期）	486,440	12,872	13,467	6,886	38円 87銭

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	1,150,000	46,000	48,000	27,000	152円 43銭
今回修正予想（B）	1,110,000	46,000	48,000	27,000	152円 43銭
増減額（B-A）	△ 40,000	—	—	—	—
増減率（％）	△ 3.5%	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （平成28年3月期）	1,040,524	30,093	30,507	9,727	54円 92銭

2. 業績予想の修正理由

(1) 第2四半期(累計)期間

第2四半期(累計)期間の連結業績は、期初からの円高進行により、木材建材事業における輸入商品の販売価格下落、および海外事業の円貨換算ベースの金額が減少したこと等から、売上高は前回予想を下回る見込みです。

一方、利益面につきましては、海外事業においてMDF製造事業の収益力向上、ならびに米国住宅事業が好調に推移したこと等を理由に、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに予想を上回る見込みです。

(2) 通期

通期連結業績におきましても、引き続き円高基調による業績への影響に加え、消費税増税の再延期に伴い住宅事業での駆け込み需要想定がなくなった影響等により、売上高は予想を下回るペースで推移する見込みです。

なお、利益面については、円高影響が懸念されますが、国内住宅事業の販売単価上昇等を考慮した結果、公表済の数値を据え置く予想としております。

注)本資料に記載しております業績予想等につきましては、現時点で得られた情報に基づき算定しております。実際の業績は、今後さまざまな要因により本資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。

以上